

ごあいさつ



皆さまには、平素より結城信用金庫に対し、ご支援、ご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

本年も『ユーシン』の日頃の経営姿勢や業績推移などの経営内容をお知らせし、なお一層のご愛顧を賜りたく「ユーシンレポート 2020」を作成いたしました。

ご高覧をいただき、当金庫に対するご理解を深めていただければ幸いに存じます。

さて、令和元年度の日本経済は、消費税増税や自然災害の影響に加え、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題等もあり、景気減速感が出てきました。その後、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、景況感は急速に悪化している状況です。

このような経済環境下ではありますが、当金庫は、創業以来引き継いできた「地域とともに歩む」という基本理念のもと、当金庫の基本的なビジネスモデルである「こぐちさきすうしゆぎ小口先数主義」に徹し、Face to Faceのきめ細かな渉外活動の実践に取り組んでまいります。

令和2年度は、「ユーシン」きようそうりよく「共創力発揮」2018」3か年計画の最終年度にあたり、引続きコンプライアンス態勢の強化を経営の最重要課題に掲げ、お客様本位の経営に徹することにより、お客様と共に豊かな地域の未来を創り上げていく“共創”を目指してまいります。

当金庫は、地域の皆さまに感謝し、これからも地域の皆さまから真に愛され信頼される信用金庫として歩み続けてまいります。

今後とも、変わらぬ、ご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年7月

理事長 石塚 清博